

スマホを使った、写真報告書簡単作成アプリ「123Reporter」の導入事例や便利な機能をご紹介します。今回はエンタープライズ版をお使いの東葉アメニティ様から生の声をお届け！

「123Reporter」導入事例 作成時間は3分の1以下に、写真の撮影や整理に関する悩みも完全解消！

東葉アメニティ様
榎田 悠さん

協力企業紹介 ● 当社は1991年にJR総武線津田沼駅近くに創業した清掃管理会社です。ビルの清掃はもちろん、不用品処分、ご家庭の内装業務一式まで業務内容は多岐に渡ります。当社の強みは、提案力と迅速な対応。清掃とリフォームの実績を積み重ねた結果、お客様のご要望に沿うご提案が可能です。また業界のイメージを良くしたいという想いから「ヨート」ブランドで作業着メーカーもやっています。

Q 導入に至ったきっかけを教えてください。

123Reporterを知ったのはビルクリーニング誌に同封されているチラシかDMだったと思います。弊社は別事業でITに関する部署（web上でデザインができるポロシャツの販売）があり、ITに関するハードルが低く、無料のアプリならとりあえず試してみても損はない、使えなければ消せばいいと、軽い気持ちでダウンロードしてみました。

第一印象はとにかくサクサク動く、直感的な操作ができるところで、触って5分もたたないうちに、これはすぐに有料版に申し込もうという話になりました。

今では定期清掃や特別清掃後の写真報告書作成に大活躍、本当に助かっています！

Q これまでどのように報告書を作っていましたか？

弊社には、定期清掃班が3チームあり、作業の「前」「中」「後」を撮影する写真報告書を月に150枚ほど作成します。

これまででは、他社でもやり方は変わらないと思いますが、デジカメで



写真を撮って、SDカードを使ってパソコンに移し、エクセルで指定書式のシートを開いて、とにかく貼り付ける作業を繰り返していました。

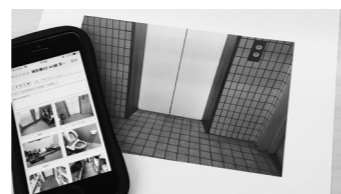
少しでも作成作業を効率化できないのかと、フリーの写真整理ソフトを導入。これは写真をパソコンに取り込む際、日付を名前にして、自動的に整理してくれるものなのですが、取り込みとにかく時間がかかる。エクセルのシートを開いて、写真の貼り付けをはじめるところまでいくのに毎回15分はかかっていたね。

Q 写真の整理に苦労されていたんですね。

写真の整理だけでなく、データサイズ（容量）も問題になっていま

した。エクセル上で報告書を作るとき、見た目は縮小して貼り付けますが、実際のデータサイズは変わらないため、写真を20枚も貼り付けると報告書のデータが重くなってしまいます。お客様に10MBもするデータをメールで送るわけにもいけません。それをスキャンして小さいサイズの

123のここが便利！
写真は100KBにリサイズ



アプリ上で撮影した写真は1枚あたり100KB程度に自動的に変換され、報告書に貼り付けられます。

PDFデータを作成……。今考えればとても無駄な作業をしていました。123Reporterで作った報告書はとても軽いので、そのままメールで送ることができ、報告書を作る時間だけでなく、提出するまでの時間も短縮されました。

Q どのくらい短くなりましたか？

月々150枚の報告書を作るのに、撮影まで含めたトータルで、1人でやって3日間みっちりかかるレベルだったものが、今は1日もかかっていません。体感ですが、確実に3分の1以下になりました。

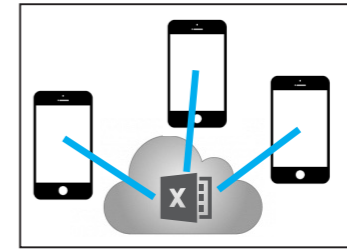
現場にはたいてい2名で行きますが、作業が終わって運転しないほうが移動中にスマホで打ち込みをして送信。受け取った事務スタッフがそれをプリントアウトすればおしまいという感じになっています。

Q 時間短縮以外で導入メリットを感じたところがありますか？

2点あります。1つは写真の撮り忘れがなくなったこと。これまで撮り忘れを防止するため、撮影のつど印をつけるチェックシートを作って管理していました。ミスが減らすためとはいえ、すごい手間ですよ。

また、クラウドを使って報告書が共有できるので、他のスタッフが作った報告書のヌケを現場でチェッ

123のここが便利！
クラウドを使って報告書を複数人で共有



エンタープライズ版ではネット上の「クラウド」を介して報告書の共有ができます。過去の報告書をクラウドから呼び出したり、途中まで作った報告書をクラウドに一時保存して、その報告書を別の人が呼び出して仕上げるといったことが可能です。

クするなど、連携しやすくなりました。現場を出る前に、端末上ですべての枠に写真が収まっているかをチェック、これだけで撮り忘れが完全になりました。

Q もう1点はなんですか？

写真のアングルのチェックです。「前」「中」「後」を同じアングルで撮りたいじゃないですか。まず現場に入って「前」の写真をざっと撮っていくんですが、「中」の撮影をする際に、これまではデジカメで「前」の写真を逐一探してアングルを確認してから撮影しなければならず、ここでもすごい手間がかかっていました。123Reporterであれば「前」の写真を端末に表示される報告書内

で確認できるので、撮影時のアングルで悩む必要がなくなりました。

Q 導入前には想定していなかった便利などはありませんか？

写真枠を長押しすることで、端末のアルバム（ギャラリー）から写真を選ぶことができますが、この機能がすごく助かっています。

弊社は内装工事も請け負いますが、外注をお願いする職人さんからは現場の写真がLINEで送られてきます。これをいったん自分の端末のアルバムに移して、それをメールで会社のパソコンに送って、前述の写真整理ソフトに取り込むため、とんでもない時間と手間がかかっていました。今では職人さんが担当する外注の現場報告書も私が出先で、時間を選ばずに作ることができるようになりました。

Q 最後に、同業者のみなさんに一言お願いします。

報告書作成がめちゃくちゃ楽になりましたよ！私も現場に出ますが、作業を終えてから事務所に戻り、報告書を作ることを、憂鬱に感じていたのは本当にありがたいですね。

うちと同じくらいのくらいの規模のビルメンなら、使わない理由がないくらい便利です。

無料
体験版
お試しください！



インストール時のご注意 1

アプリ起動後、画面下部の青字「ユーザー登録の申請」をタップして登録申請をしてください。送信後、登録用のメールが届きます。

123Reporter for iPhone

ドメインID
利用ID
パスワード

ログイン

ユーザー登録の申請

インストール時のご注意 2

ログイン時はドメインIDに「123reporter」とご入力ください。ユーザーIDとパスワードはご自身で登録したものを

123Reporter for iPhone

ドメインID
123reporter
パスワード

ログイン

「123Reporter」ホームページ（<http://bc-ol.com/123-top.html/>）からのお申し込みで、無料体験版をご利用可能です。有償版と比べて写真枚数などに制限はありますが、標準で収録する10種の書式を使って、報告書の作成・送信といった基本機能をお使いいただけます。